

令和2年度 上田市立 長小学校 自己評価シート

学校教育目標		めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価				
かしこく きよく たくましく	◎「かしこく」 ◎「きよく」 ◎「たくましく」	自分をふりかえり よく考える子ども 友だちとかかわり 思いやりのある子ども すすんで取り組む ねばり強い子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が、今年だからできること、今年でもできることをみんなで考えあうことができた。子ども主体の活動を仕組む中で、子ども達の最後まで頑張ろうとする姿や他学年を思いやる姿が見られた。</li> <li>活動の目的の持たせ方を工夫し、学級学年の繋がりを大切にした。その中で、子ども同士が関わり支えあう姿が多く見られた。</li> <li>さらに、学習や困難なことに対して、粘り強く考え、取り組む姿を目指していく。</li> </ul>				
	今年度の重点目標		A	B	C	D	改善策・向上策
	①よく考える力の育成 ②相手に伝える力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>読む力・聴く力・自分で考える力</li> <li>(誰に) 相手意識を持つ力</li> <li>(何を) 伝える内容を明確にする力</li> <li>(どう伝えるか) 伝え方を工夫する力</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝える力を分析し、視聴覚機器を利用し見返し考えあい、発表という学びの場を考えていく。</li> <li>発表の機会や場を設定する。</li> <li>子ども主体の授業づくりへの研究を継続していく。</li> </ul>

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
教育活動	意欲が持てる授業	自然・ひと・ものと関わり、問題解決をしていく授業づくり	授業改善：自己課題を明確にし、改善案を作成しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業アンケートを生かしたり、子どもの反応を大切にしたりし、課題をもって授業創りに取り組めた。</li> <li>教材研究の時間を確保した。</li> <li>発表の場を意識し、「どうして？」と問い返すことを多くして、子どもたち同士で説明しあう場を設定した</li> <li>教師の説明が多くなってしまった。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>授業アンケートを継続していく。</li> <li>教科の目標を明確にした授業創りをするためにも、放課後の会合や業務の精選をしていく。</li> </ul>
			言語活動の充実：自分の考えを、筋道を立てながら自分の言葉で伝える場面をつくっているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表の場を意識し、「どうして？」と問い返すことを多くして、子どもたち同士で説明しあう場を設定した</li> <li>教師の説明が多くなってしまった。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の言葉で発表する機会をとったり、場の工夫をしたりしていく。</li> <li>空間の精選と教材研究の時間を確保する。</li> </ul>
			課題把握場面の充実：児童が見通しをもって授業に取り組めるような工夫をしているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>黒板に授業の流れを書くことが定着してきている。</li> <li>課題を書く場所の固定、ねらひの明確化等工夫をし、わかりやすい授業を目指した。</li> </ul>	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>課題、授業の流れの板書は継続して取り組む。</li> <li>子ども達が意欲をもって問題解決に取り組めるように、学習問題を身近なものにする等工夫する。</li> </ul>
	認め合う学級	自尊感情を育て、自分の存在が認められる学級づくり	一人一人の自信(自尊感情)につながる振り返りの場を設定し、継続しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの良さを認める声掛けに努めた。</li> <li>帰りの会によかったことを発表することで、子ども同士の気づきが広がった。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>一時間の授業の中や帰りの会で振り返りを習慣化し、一人ひとりに充足感を味合わせる。</li> <li>振り返りの内容について考えていく。</li> </ul>
			友だちとの協働を生み出す活動を設定する～長っ子タイムの充実～に取り組んでいるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級・連学年で子ども達が企画運営する活動に取り組む、活動の楽しさを味わっていた。</li> <li>子どもの問題意識から総合を仕組むことが難しい。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>協働を生み出す活動を体験的な活動にとどまらず展開できるように、地域素材や人材を探し、学習の充実を図る。</li> </ul>
			子どもと対話し、子どもの様子を的確につかむために教育相談を学期に1回行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲良しアンケートを実施し、そこで、子ども達との面談時間を作った。子ども達との信頼関係を築ききっかけとなっている。</li> </ul>	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>仲良しアンケートを継続し、時間を確保するために、相談週間を設定する。「紡ぐ」を通し、日々の子どもの繋がりが大切にしていく。</li> </ul>
開かれた学校	学年を越えた関わりや地域との関わりを広げる学校づくり	家庭・学校・地域へ広がる あいさつ活動を進めているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級で挨拶活動に取り組み、挨拶する姿は広がったが、校内、地域になると、子ども達自ら挨拶したり、また挨拶を返す姿があまり見られず、定着しない。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶の大切さを子ども達に伝え、職員も一緒に挨拶活動に取り組む。児童会が中心となり、挨拶への意識を高められるような環境を作っていく。</li> </ul>	
		学年を越えて関わりあう活動に取り組む工夫をしているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の制限がある中で、連学年、姉妹学級で活動し、学年を超えた友達との関わりを楽しむ姿が見られた。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>制限が続くとしたら、活動内容・メンバー・場所を工夫し、長小だからできる活動を考えていく。</li> <li>児童集会の充実を図る。</li> </ul>	
		長の自然・歴史(真田)・文化・伝統に学ぶ体験活動や交流活動を取り入れているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年2年生生活科で自然に触れ、3年は、地域探検、4、5年はコマ作りと地域の方の協力をいただき、充実した活動ができた。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の制限があっても地域の方とできる交流を考えていく。また、その準備を進めていく。</li> <li>クラブ活動に地域講師をお願いしていく。</li> </ul>	
学校運営	情報の発信	学校だより、学年だより、ホームページ、学校メール等で、学校の様子を知らせているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>休業中の動画の配信。子どもの姿や日々の授業の様子が見えるような学年だより・学校だよりと健康に関わる保健だよりの作成を心掛け、定期的に配信した</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページに各学年の様子も載せていく。</li> <li>情報発信内容の精査と、子ども達の姿や学校の様子がわかるようにお便りの充実を図っていく。</li> </ul>	
		家庭との連携	連絡帳、電話連絡、訪問などで家庭との連絡を密にしているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の良い姿や様子、病気やけがについても、家庭とこまめに連絡を取り合い、家庭と連携ができた。学校と家庭の両者の安心感につながった。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>保健に関わる内容は、特に丁寧な対応を心掛ける。子どもの良さについても積極的に伝え、ともに子どもの育ちを共有する態度で家庭との連携に努める。</li> </ul>
			手引きを基に家庭学習の習慣化を図っているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主学習を大切に全校で取り組んだ。まだ自主学習への理解や取り組みにくさを抱えるなど、一人一人への支援が必要だった。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>自主学習の内容を職員で共有し、取り組みを見直す場を設定しながら、子ども達が意欲をもって自主学習に取り組めるようにしていく。</li> </ul>
危機管理	学校メールを活用したり見守り隊と協力したりしながら、児童の安全・安心を確保をしているか。非違行為研修に取り組んでいるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏場の熱中症対策による下校指導など子ども達の健康安全対応を考え取り組んだ。</li> </ul>		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>見守り隊の方との給食交流や感謝の会ができなかったが、実施の方向を継続していく。</li> </ul>		

○評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった